

財団法人 茨城県勤労者余暇活用事業団

[法人の概要]

平成16年7月1日現在

代表者名	理事長 矢口 一美 (非常勤)	所管部(局)課	商工労働部 労働政策課	
所在地	茨城県水戸市笠原町978-6	電話番号	029-301-3635	
ホームページURL	http://www.yamizo.com	E-mailアドレス		
資本金(基本財産)	4,000 千円	設立年月日	昭和49年12月6日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	茨城県	2,000 千円	50.0 %
	2	(社)茨城県労働者福祉協議会	1,000 千円	25.0 %
	3	茨城県市長会	500 千円	12.5 %
	4	茨城県町村会	500 千円	12.5 %
	5		千円	0.0 %
その他	団体		千円	0.0 %
設立目的	勤労者及び公的年金加入者並びに公的年金受給権者の余暇活用と福祉の増進のため必要な事業(余暇活用施設「余暇活用センターやみぞ」の設置運営等)を行うことを目的に設立された。			

[事業の概要]

事業名	平成16年度事業費	内容
事業1 余暇活用センター やみぞ事業	236,058 千円	・余暇活用施設「余暇活用センター やみぞ」の設置運営 ・福利厚生施設を持たない中小企業の勤労者等に低廉な価格でサービスを提供する。
事業2 茨城県立中小企業福祉センター管理受託事業	45,303 千円	・茨城県立中小企業福祉センターの運営。 ・福利厚生施設を持たない中小企業の勤労者等に低廉な価格でサービスを提供する。
事業3	千円	(実施する事業について、事業の目的・内容、公益性(県民への貢献度)等について記入する。)

[組織]

7月1日現在の人数	平成14年			平成15年			平成16年		
	県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB	
役員	常勤理事	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤理事	13	0	0	13	0	0	10	0
	常勤監事	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤監事	2	0	0	2	0	0	2	0
	計	15	0	0	15	0	0	12	0
職員	管理職	2	0	1	2	0	1	4	1
	一般職	23	0	0	22	0	0	16	0
	臨時職員	4	0	0	0	0	0	9	0
	嘱託職員	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	29	0	1	24	0	1	29	1
当期常勤職員の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数		
	3	3	8	6	20	44歳 0月	16年7月		

[収支の状況]

財団法人 茨城県勤労者余暇活用事業団

(単位:千円)

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度
収 支 の 状 況	収入合計	352,933	332,706	285,386
	事業収入	336,078	305,839	271,957
	事業外収入	16,855	26,867	13,429
	支出合計	352,782	336,298	304,665
	事業支出	333,950	310,261	277,464
	事業外支出	18,832	26,037	27,201
	うち管理費	158,421	154,984	125,118
	うち人件費	151,814	150,029	152,346
	当期収支差額	151	-3,592	-19,279
	正味財産増加額	0	0	0
	正味財産減少額	0	0	0
	当期正味財産増減額	151	-3,592	-19,279
前期繰越正味財産	-43,038	-42,887	-46,479	
期末正味財産	-42,887	-46,479	-65,758	
財 産 の 状 況	資産	63,059	53,010	53,646
	流動資産	59,554	50,029	51,163
	固定資産	3,505	2,981	2,483
	負債	101,946	95,490	115,405
	流動負債	18,965	24,229	35,244
	うち短期借入金	0	0	0
	固定負債	82,981	71,261	80,161
	うち長期借入金	0	0	0
正味財産	-38,887	-42,480	-61,759	

[財的関与の状況]

(単位:千円)

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度
財 的 関 与 状 況	補助金	13,732	13,474	10,115
	委託金	53,657	54,911	53,471
	貸付金			
	計	67,389	68,385	63,586
	財政的関与の割合(%)	19%	21%	22%
	損失補償・債務保証			

[平成15年度の補助金等の目的・内容等]

支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	余暇活用センター やみぞ 施設等整備補助事業 勤労者の福祉施設の充実と整備を図る。 平成15年度は、冷暖房施設改修工事、温泉設備改修工事、浄化槽改修工事を行った。
委託金	茨城県立中小企業福祉センター管理業務及び使用料徴収事務委託事業 中小企業福祉センターの管理及び公金徴収事務委託
貸付金	

[評点集計]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	4	8	50.0%
目的適合性	5	-7	14	-50.0%
組織運営の適正性	4	7	8	87.5%
健全性	11	-2	40	-5.0%
効率性	9	-6	32	-18.8%
合計	33	-4	102	-3.9%

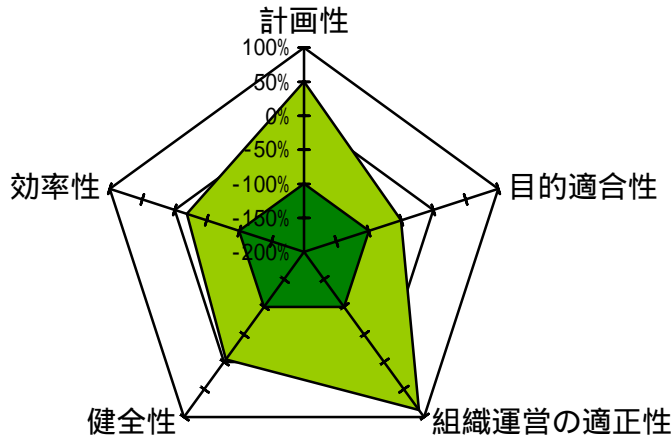
公益法人会計用

財団法人 茨城県勤労者余暇活用事業団

警戒指標

正味財産増減額

経営評価レーダーチャート



(評価の視点)

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[総合評価]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">計画性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">健全性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">概ね良好</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;">改善の余地がある</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">緊急の改善措置が必要</div> </div> <p>当財団の運営する「やみぞ」については、今回定めた中期経営改善計画(平成16～18年度)を達成するために徹底した取組みを行い、一刻も早く財務の改善を図られたい。また、売上が下振れすると資金的に厳しくなるため、資金繰りを検討する必要がある。なお、経営改善計画が未達成の場合には、事業の存廃を含め施設のあり方を検討することが必要である。 「茨城県立中小企業福祉センター」については、移管について地元日立市と協議を進め早急に方針を決定されたい。</p>
総合的所見等に係る対応	<p>新たな営業戦略の展開及び給与体系の見直しをはじめとする経費抑制に向けた取組みにより徹底した経営改善を実施させ、今後とも累積損失削減を目指して指導を行う。</p> <p>「中小企業福祉センター」については、平成17年度に日立市への譲渡を予定している。</p>

< 財団法人 茨城県勤労者余暇活用事業団 から県民のみなさまへ >

余暇活用センター「やみぞ」では、地元産の旬の素材を利用した料理、リンゴ風呂や檜風呂など季節で変わる大浴場などをご用意しております。自然づくしのおもてなしで従業員一同、皆様のお越しをお待ちしております。

平成17年2月 財団法人 茨城県勤労者余暇活用事業団
理事長 矢口 一美

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
<p>中期改善計画を踏まえた年次計画を策定している。平成16年度についても新たな営業戦略の展開による売上の向上や積極的な経費の抑制に努め一層の健全経営に取り組むこととしている。</p>	<p>やみぞ・県立中小企業福祉センターともに、福利厚生施設を持たない中小企業の勤労者等に低廉な価格でサービスを提供しており、各施設の役割は大きい。県立中小企業福祉センターについては、地域における交流拠点としての意義が増している。</p>	<p>組織は、概ね適正に運営されている。</p>	<p>平成12,13年度は黒字であったが、平成14年度より赤字となり、15年度は1928万円の赤字となった。また、累積欠損金が6,578万円となっておりその解消が課題となっている。</p>	<p>施設は概ね効率的に運営されている。</p>
<p>今後の事業展開の方向</p>	<p>「やみぞ」については、平成16年度に策定した中期経営改善計画(平成16～18年度)を踏まえ、新たな営業戦略の展開による売上の向上や経費の削減などに努め、全職員が一丸となって経営改善に取り組み、累積損失の早期解消に取り組む。 「中小企業福祉センター」については、県の行政改革大綱を踏まえ、施設のあり方について引き続き地元日立市と協議を行っていく。</p>			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
<p>H16～18年度を期間とする中期改善計画に沿って</p>	<p>「やみぞ」については、利用者のニーズ把握に努め、サービスを向上させ、利用者のアップを図る</p>	<p>全職員に定期的に経営状況を知らせるとともに、関係者と構成する「やみぞ経営改善推進会議」を開催し、役職員が一丸となって運営に努める</p>	<p>H14年度3592千円H15年度は19279千円の赤字を計上したことから考え、利用人員が現状を維持するものと考えH16～H18の期間</p>	<p>経営改善計画に掲げる方策を確実に実施するなど効率的な運営がなされている。今後も経営改善に資する方策を試行するなどより効率的な運営をされたい。</p>
<p>第三次行財政改革大綱に係る取組状況</p>	<p>推進事項</p> <p>余暇活用センターやみぞについては、各種販売商品の企画開発やリピーター対策に重点を置いた積極的な営業活動を実施するとともに、経費の節減を図り、さらに民間の経営ノウハウの活用や従業員研修の充実による資質の向上及び接客サービスの向上、地域特産品を活用した新規メニューの開発などにより施設向上に努めている。</p>		<p>取組み状況</p> <p>H16～18年度を期間とする中期改善計画に盛り込み利用者の増加や、経費節減に取り組んでいる。また、退職職員の補充はせず、パートを活用するなど人件費の削減にも取り組んでいる。</p>	
<p>法人担当課の意見</p>	<p>地域の観光客が減少している中で、平日の利用促進の営業強化に取り組み利用客の確保に努めている。また、職員の人件費を見直すなどの取り組みを行っていることなど、中期改善計画に沿った運営がなされている。今後とも、改善計画の進行管理を行い改善計画が達成出来るように指導する。</p>			